

すがや

嵐山町立菅谷小学校

自然体験



第3学年

特色

山あり溪谷あり、平地ありと変化に富んだ自然の宝庫をもつ本町では、国蝶であるオオムラサキが生息する地である。その特色を生かし総合的な学習の時間において、地域の支援・協力をいただきオオムラサキの生長について学んでいる。

成果

「ふるさと『嵐山』を愛する子」の学校教育目標に向けての取り組みをすることができた。

3年理科「ちょうを育てよう」の学習に関連付けて調べることができた。生き物の一生に興味や関心をもつ児童がふえた。

児童の感想

オオムラサキの幼虫がさなぎになって、成虫になるのがたのしみです。早く成虫になったオオムラサキがみたいです。

オオムラサキの越冬調査に行きました。エノキの葉だけ食べると聞いて見てみると、葉の表や裏に卵がくっついていてびっくり。オオムラサキの幼虫の特徴は、4対合計8個の突起と2本の角があることです。とても分かりやすかったです。